

## チェンマイ県青少年へのHIV／AIDS予防教育事業(第二期)実施前の様子

特定非営利活動法人 ピーブルズ・ホープ・ジャパン



事業実施前のベースライン調査に参加する高等専門学校生。  
14才から親元を離れて暮らし始める学生が多くいる。



高等専門学校から提供してもらった空き部屋。これをピア教育ルームとして整備する予定。